

## ボランティア・地域づくりセミナー(兼 ボランティア担当職員研修講座)

令和7年7月4日(金)13:00～15:30 県総合社会教育センター 受講者160名

### 1 内容

【講義】「この地域が大好き！」

～先人から今、そして未来へ想いをつなぐ～

講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻  
准教授 棟方 梢 氏



【パネルディスカッション】「地域とともにつなぎ、つながりつづけるボランティア活動」

〈コーディネーター〉青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻

准教授 棟方 梢 氏

〈事例発表〉

ボランティア書道教室俊文書道会

代表

青森県立弘前聾学校

校長

西里 俊文 氏

日本赤十字社青森県支部 事業推進課 主事

岩井 雄太郎 氏

【講義要旨】

- 今の私たちの地域活動があるのは、先人たちの活動の賜物であり、それを大切に育てながら、未来の子どもたちに何を残し伝えていくのか。私たちの役割はそこにある。
- 体験活動とは、体験を通じて何らかの学習が行われることを目的として行われるものであり、「意図的・計画的に提供される活動」である。幼少期から青年期まで、多くの人と関わりながら体験を積み重ねることにより、社会を生き抜くために必要となる基礎的な能力を養う効果がある。
- 地域活動を継続、継承していくには、大人が感動する姿を魅せること、大人が率先して楽しむ姿を魅せること、「できる人が、できるときに、できることを、できる範囲で」楽しみながら活動することが重要である。

### 2 受講者の感想

- ・楽しみながら無理なく活動できるもの、地域の中で好きなもの、興味あるものを見つけ、やりがいを見出すことで、つながり続ける活動となると感じました。入り口、きっかけを提供していただけるよう工夫していきたいと思います。
- ・三人の先生の発表を聞き、とても勉強になり、心が温かくなり、感動しました。私も自分のできる範囲で、地域ボランティア活動に参加していきたいと思います。
- ・様々なボランティアの事例を聞いて、視野が広がりました。

